

## 目標指標一覧(改訂後)

No.	施策名	県長計 共通	目標指標名	単位	基準値		H30	目標値 (R6)	数値の算出方法
					年度	基準値	実績値		
1	確かな学力の育成	○	【重点】児童生徒の学力 (全国平均正答率との比) (小学校)	%	H30	102.2	102.2	105	全国学力・学習状況調査(文科省調査、小6・中3)における下記数値 ○本県平均正答率 ÷ 全国平均正答率 × 100
2	確かな学力の育成	○	【重点】児童生徒の学力 (全国平均正答率との比) (中学校)	%	H30	99.8	99.8	102	
3	確かな学力の育成	○	【重点】未来を切り拓く意欲を持つ児童生徒の割合 (小学校)	%	H26	74	72.3	85	全国学力・学習状況調査(文科省調査、小6・中3)の下記5つの質問項目について、肯定的な回答をした児童生徒の割合の平均値 ①将来の夢や目標をもっている ②難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している ③地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある ④家で自分で計画を立てて勉強する ⑤学校に行くのが楽しい
4	確かな学力の育成	○	【重点】未来を切り拓く意欲を持つ児童生徒の割合 (中学校)	%	H26	65.7	63.2	75	
5	確かな学力の育成		授業の内容を理解できていると感じている生徒の割合(高校)	%	H27	71.5	72.3	80	学習習慣等実態調査(県調査、高2)の下記質問項目において、肯定的な回答をした生徒の割合 ○授業の内容は理解できている
6	確かな学力の育成		学習の疑問点を自ら解決しようとしている生徒の割合(高校)	%	H27	59.6	69	80	学習習慣等実態調査(県調査、高2)の下記質問項目において、肯定的な回答をした生徒の割合 ○授業などの学習を通じて生じた疑問点を自分で調べたり、教員や友人に聞いて解決しようとしている
7	豊かな心の育成	○	【重点】体験的参加型人権学習を受講した児童生徒の割合	%	H26	91.3	93.3	100	人権教育実態調査(県調査)により把握した数値
8	豊かな心の育成		話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている児童生徒の割合(小学校)	%	H26	64.4	74.7	80	全国学力・学習状況調査(文科省調査、小6)の下記質問項目において、肯定的な回答をした児童の割合 ○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う
9	豊かな心の育成		話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている児童生徒の割合(中学校)	%	H26	50.7	78.1	80	全国学力・学習状況調査(文科省調査、中3)の下記質問項目において、肯定的な回答をした生徒の割合 ○生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う
10	豊かな心の育成		地域の行事に参加する児童生徒の割合(小学校)	%	H26	73.1	65.3	80	全国学力・学習状況調査(文科省調査、小6・中3)の下記質問項目において、肯定的な回答をした児童生徒の割合 ○今住んでいる地域の行事に参加している
11	豊かな心の育成		地域の行事に参加する児童生徒の割合(中学校)	%	H26	46.5	46.7	55	
12	豊かな心の育成		1か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合(小学校)	% 以下	H26	9.9	6.1	1	◆数値が低い方がよい指標
13	豊かな心の育成		1か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合(中学校)	% 以下	H26	17.8	17.4	7	
14	豊かな心の育成		1か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合(高校)	% 以下	H26	41.1	35	25	
15	健康・体力づくりの推進	○	【重点】児童生徒の体力(総合評価C以上の児童生徒の割合)(小学校男子)	%	H26	75.8	82.3	83	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁調査、小5・中2)における5段階評価でA~Cランク(上位3ランク)の児童生徒の割合 ※大分県長期総合計画(安心・活力・発展プラン2015)では、小学校、中学校ともに男女を統合して記載している
16	健康・体力づくりの推進	○	【重点】児童生徒の体力(総合評価C以上の児童生徒の割合)(小学校女子)	%	H26	78.1	86.9	87	
17	健康・体力づくりの推進	○	【重点】児童生徒の体力(総合評価C以上の児童生徒の割合)(中学校男子)	%	H26	72	80.6	82	
18	健康・体力づくりの推進	○	【重点】児童生徒の体力(総合評価C以上の児童生徒の割合)(中学校女子)	%	H26	84.2	91.8	92	

No.	施策名	県長計 共通	目標指標名	単位	基準値		H30	目標値 (R6)	数値の算出方法
					年度	基準値	実績値		
19	健康・体力づくりの推進		12歳児一人平均のむし歯本数	本以下	H26	1.4	1.4	0.9	学校保健統計調査(文科省調査)における12歳児の永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)本数 ◆数値が低い方がよい指標
20	幼児教育の充実		公立幼稚園における学校評価(学校関係者評価)の実施率	%	H26	82.9	92.2	100	学校評価等実施状況調査(文科省調査、県調査)により把握した数値
21	幼児教育の充実		幼稚園、保育所、認定こども園におけるアプローチカリキュラムの作成率	%	H27	39.3	43.3	80	幼児教育の振興・充実に係る調査(県調査)において、アプローチカリキュラム等の文言を位置付けて編成した接続期におけるカリキュラムが存在すると答えた幼稚園、保育所、認定こども園の割合
22	進学力・就職力の向上		新規高卒者就職内定率	%	H26	99	99	全国平均+2%	厚生労働省とりまとめの就職内定状況により把握した数値 ※就職内定率の全国平均値が97%以上の場合は、99%を目標値とする
23	進学力・就職力の向上		4日以上インターンシップを経験した生徒の割合(高校)	%	H26	28.7	40.4	45	職場体験・インターンシップ実施状況等調査(文科省調査、高3)により把握した数値
24	特別支援教育の充実		「個別の指導計画」の作成率(通常学級の必要な児童への作成率)(小学校)	%	H30	86.2	86.2	100	特別支援教育体制整備状況等調査(文科省調査、県調査)により把握した数値
25	特別支援教育の充実		「個別の指導計画」の作成率(通常学級の必要な生徒への作成率)(中学校)	%	H30	67.5	67.5	100	
26	特別支援教育の充実		「個別の指導計画」の作成率(通常学級の必要な生徒への作成率)(高校)	%	H30	100	100	100	
27	特別支援教育の充実		知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率	%	H26	29.1	28.5	33	県独自調査により把握した数値
28	時代の変化を見据えた教育の展開		ICT活用を指導できる教員の割合	%	H26	67.3	73.3	100	学校における教育の情報化の実態等に関する調査(文科省調査)における質問項目「児童生徒のICT活用を指導する能力」において、授業を担当している教員のうち、「よくできる」「ややできる」とした教員の割合
29	時代の変化を見据えた教育の展開		タブレット型端末など教育用コンピュータ1台あたりの児童生徒数	人以下	H26	5.1	4.3	1	学校における教育の情報化の実態等に関する調査(文科省調査)により把握した数値 ◆数値が低い方がよい指標
30	グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成	○	【重点】グローバル人材として活躍するための素地を備えた生徒の割合(高校)	%	H26	40	50.6	60	学習習慣等実態調査(県調査、高2)で、次の5つの項目について、3つ以上に肯定的な回答をした生徒の割合 ①外国へ留学したり、国内外を問わず海外と関わる仕事に就いたりしてみたいと思う ②自分と異なる意見や価値観を持った人と協力して、目標に取り組むことができる ③外国人に対し、大分や日本のことを、日本語や英語で伝えたり説明したりすることができる ④学んだ知識を活かして、自分で考え、判断して、分かりやすく伝えることができる ⑤英語を使って、積極的に外国人とコミュニケーションを図ることができる
31	グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成		高校在学中に、外国人とコミュニケーションを図った経験がある生徒の割合(高校)	%	—	—	—	50	令和2年度から新たに県独自調査(高3を対象)を実施する
32	いじめ対策の充実・強化		いじめの解消率(小学校)	%	H25	84.6	84.5	90(R5)	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査(文科省調査)における下記数値 ○いじめの認知件数に計上したもののうち、「解消しているもの」の割合 ※「解消している」状態とは、少なくとも次の2つの要件が満たされている必要がある ①少なくとも3か月以上、被害児童生徒に対する心理的又は物理的な影響を与える行為が止んでいること ②面談等により、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないと確認できたこと
33	いじめ対策の充実・強化		いじめの解消率(中学校)	%	H25	84.3	83.4	90(R5)	
34	いじめ対策の充実・強化		いじめの解消率(高校)	%	H25	81.6	91.4	90(R5)	

No.	施策名	県長計 共通	目標指標名	単位	基準値		H30	目標値 (R6)	数値の算出方法
					年度	基準値	実績値		
35	不登校対策等の 充実・強化	○	【重点】不登校児童生徒の 出現率の全国との比(小 学校)	% 以下	H30	104.3	104.3	100 (R5)	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に 関する調査(文科省調査)における下記数値 ○本県出現率 ÷ 全国出現率 × 100 ※出現率 = 不登校児童生徒数 ÷ 総児童生徒数 × 100
36	不登校対策等の 充実・強化	○	【重点】不登校児童生徒の 出現率の全国との比(中 学校)	% 以下	H30	107.1	107.1	100 (R5)	※大分県長期総合計画(安心・活力・発展プラン2015) では、小学校、中学校を統合して記載している <b>◆数値が低い方がよい指標</b>
37	不登校対策等の 充実・強化		長期不登校児童生徒のうち、 学校内外の機関等による専 門的な相談・指導を受けた 児童生徒の割合(小学校)	%	H30	91.6	91.6	100 (R5)	児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に 関する調査(文科省調査)により把握した数値 ※1 学校外での相談・指導は全て対象(教育支援セン ター(適応指導教室)やフリースクールなどの機関 やICT活用による支援など) ※2 学校内は養護教諭、スクールカウンセラー、相談 員等による相談・指導のみが対象(教諭(担任等)は 含まれない)
38	不登校対策等の 充実・強化		長期不登校児童生徒のうち、 学校内外の機関等による専 門的な相談・指導を受けた 児童生徒の割合(中学校)	%	H30	80.8	80.8	100 (R5)	
39	安全・安心な 学校づくりの推進	○	【重点】学校の立地環境等 に応じた防災教育の実施率	%	H26	73.4	96.3	100	「学校の立地環境に応じた防災教育(訓練含む)」の取組 調査(県調査)により把握した数値
40	安全・安心な 学校づくりの推進		公共施設等総合管理計画 に基づく保全計画(個別 施設計画)を策定している 市町村の割合	%	H26	0	33.3	100	県独自調査により把握 【個別施設計画】 学校施設等の長寿命化を図るため、個別施設毎の具 体的な対応方針(実際の整備内容や時期、費用等を具 体的に表す)を定める計画
41	信頼される 学校づくりの推進	○	【重点】学校評価に基づく 改善策に関する家庭・地 域との協議の実施率(小・ 中学校)	%	H25	14.9	87.2 (H29)	100 (R5)	学校評価等実施状況調査(文科省調査、県調査)により 把握した数値
42	信頼される 学校づくりの推進		コミュニティ・スクールを 導入した学校の割合(小・ 中学校)	%	H26	6.7	50.7	100	コミュニティ・スクールの実態と教育委員会・学校の意識 に関する調査(県調査)により把握した数値
43	信頼される 学校づくりの推進		小学生チャレンジ教室等 の活動に参加する児童数	万人	H26	0.8	1.13	1.2	県独自調査(各市町村からの実績報告)により把握した 数値
44	教職員の意識改革と 資質能力の向上		教職員研修に占めるWeb 研修の割合	%	H30	0	0	30	令和2年度からWeb動画等を活用した研修の実施割合 を把握 ○Web研修 ÷ 全研修数 × 100
45	教職員の意識改革と 資質能力の向上		若年層(40歳未満)の定期 健康診断有所見率	% 以下	H26	70.5	64.1	60	県独自調査により把握した数値 <b>◆数値が低い方がよい指標</b>
46	多様な学習活動 への支援	○	【重点】公立図書館の利用 者数	万人	H26	229	263	268	県内公共図書館状況調査(県調査)により把握した数値
47	多様な学習活動 への支援		生涯学習情報提供システ ムのインターネット講座ア クセス件数	万件	H26	2.6	3.59	5	県独自調査(サーバーのアクセスカウンター)により把握 した数値
48	多様な学習活動 への支援		人権問題講師団の活用回数	回	H26	320	836	600	県独自調査(講師からの活動報告)により把握した数値
49	社会全体の 「協育」力の向上	○	【重点】「協育」ネットワ ークの取組に参加する地域 住民の数	万人	H26	7.8	10.7	11	県独自調査(各市町村からの実績報告)により把握した 数値
50	コミュニティの 協働による家庭 教育支援の推進		「協育」ネットワークによる 家庭教育支援の取組に参加 する地域住民の数	人	H26	1,913	5,879	6,000	県独自調査(各市町村からの実績報告)により把握した 数値

No.	施策名	県長計 共通	目標指標名	単位	基準値		H30	目標値 (R6)	数値の算出方法
					年度	基準値	実績値		
51	文化財・伝統文化の 保存・活用・継承	○	【重点】文化財の保存・活 用に関する市町村の地域 計画の策定数	件	H30	0	0	18	県独自調査により把握する ※大分県において、文化財の保存・活用に関する総合的 な施策の大綱を策定(令和2年度予定)した後以降
52	文化財・伝統文化の 保存・活用・継承	○	【重点】県立歴史博物館・ 県立先哲史料館・県立埋 蔵文化財センターの利用 者数	万人	H26	10.1	12.5	14.3	県独自調査(各施設による集計)により把握した数値
53	生涯にわたって スポーツに親しむ 機運の醸成	○	【重点】成人の週1回以上 のスポーツ実施率	%	H25	40.5	50.9	56	体力運動能力調査(スポーツ庁調査)により把握した数値
54	生涯にわたって スポーツに親しむ 機運の醸成	○	【重点】総合型地域スポー ツクラブの会員数	万人	H26	1.6	1.75	2	総合型地域スポーツクラブに関する実態調査(スポーツ 庁調査)により把握した数値
55	県民スポーツを 支える環境づくり の推進		人口1万人当たりの公認 スポーツ指導者登録数	人	H26	14.5	17.7	23.6	公益財団法人日本スポーツ協会の集計により把握した 数値
56	世界に羽ばたく 選手の育成	○	【重点】国際大会出場者	人	H26	35	43	60	県独自調査により把握した数値

- ※1 着色した指標は、「大分県長期総合計画(安心・活力・発展プラン2015)」と共通する指標であり、本計画における重点指標として位置づけるもの。
- ※2 再掲となる指標の記載は省略している。
- ※3 No.32~38,41については、実績値の判明時期が、達成状況の把握時期(翌年度9月頃)以降となるため、目標値は令和5年度で設定している。